

| 事 項 | 計 画 の 概 要 | 推 進 状 況   |
|-----|-----------|---|
|     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第6次雇用対策基本計画の策定（63.6.17閣議決定）<br/>平成4年度までの雇用対策の方向を示し、その中で、労働時間短縮を基本的事項の一つとして位置づけ。</li> <li>○ 労働時間短縮推進計画の策定（63.6.17）<br/>経済計画及び雇用対策基本計画との調和を図りつつ、67年までの労働時間短縮の進め方についての指針の作成。</li> <li>○ 労働時間短縮政策会議報告「労働時間短縮に関する提言」（元.1.11）<br/>労働大臣が各界の代表者を参集して開催した同会議が、労働時間短縮の進め方についての提言を報告。</li> <li>○ 中小企業における労働力の確保のための雇用管理の改善の促進に関する法律の制定（3.8.1施行）<br/>労働時間の短縮等に取り組む中小企業及びその団体に対し、財政上、金融上、税制上の援助を実施。</li> <li>○ 特定業種労働時間短縮推進事業の創設（2年度～）<br/>労働時間が長く、業界全体としての取組みが必要である業種について「労働時間短縮指針」を策定し、業界団体にその周知広報活動を行わせることを通じて業界としての自主的取組みを促進。</li> <li>○ 中小企業時短促進援助事業の創設（3年度～） <ul style="list-style-type: none"> <li>①当面の法定労働時間を猶予されている中小企業集団を対象に、段階的に適用される法定労働時間以下となるよう労働時間制度の改善、就業規則の変更等について、きめ細かく指導援助。</li> <li>②都道府県単位等の中小企業集団を対象に、週40時間労働制及び年間総実労働時間1,800時間を達成するよう援助。</li> </ul> </li> <li>○ 下請中小企業振興法の振興基準の改正（3.2.8）及び下請代金支払遅延等防止法の運用基準の改正（3.4.30）<br/>下請企業の時短推進を図るため、発注方式等の改善について、親企業に対する指導を強化するとともに、下請企業の時短推進の阻害要因となる違反事例を追加。</li> </ul> |

| 事 項 | 計 画 の 概 要  | 推 進 状 況   |
|-----|--|---|
|     | <p>②完全週休二日制の普及、年次有給休暇の計画的付与・取得の促進、連続休暇の普及等による休日の増加及び所定外労働時間の短縮</p> <p>③公務員の完全週休二日制の実現の促進</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 労働時間短縮に伴う合理化、省力化投資等への援助、技術開発の推進（2年度～）<br/>中小企業の労働時間短縮のための省力化投資等への低利融資・技術開発を実施。</li> <li>○ 連続休暇取得促進要綱の策定（2.7.5）<br/>年次有給休暇の完全取得の促進、連続休暇の普及・拡大に向けての労使の自主的取組みを促進するために策定し、その周知を実施。</li> <li>○ 時間外労働協定の適正化指針の改正（元. 2.9労働省告示）<br/>時間外労働協定における時間外労働の限度として新たに年間の目安時間（450時間）の設定等。（元. 4から適用）</li> <li>○ 所定外労働削減要綱の策定（3.8.1）<br/>所定外労働の削減に向けての労使の自主的取組みを促進するために策定し、その周知を実施。</li> <li>○ 金融機関、証券会社の完全週休二日制の実施。（元. 2～）</li> <li>○ 行政機関の土曜閉庁の実施（64.1.1実施）<br/>「行政機関の休日に関する法律」の制定及び「一般職の職員の給与等に関する法律」の改正により、毎月の第二土曜日及び第四土曜日を原則として閉庁とする行政機関の土曜閉庁を実施。</li> <li>○ 交替制等職員の週40時間勤務制の試行の実施（2.3.16閣議了解）<br/>国家公務員の完全週休二日制の実現に向けた検討の一環として、平成2年4月より、交替制等職員の週40時間勤務制の試行を逐次実施。</li> <li>○ 人事院勧告（3.8.7）<br/>国家公務員の完全週休二日制を平成4年度のできるだけ早い時期に実施するよう勧告。</li> <li>○ 地方公共団体の土曜閉庁の実施状況（3.7.1 現在）<br/>都道府県では全団体、全地方公共団体では3200団体（96.7%）が土曜閉庁を実施、又は閉庁条例を議決済。<br/>また、完全週休二日制に向けた検討の一環として、交替制等職員の週40時間勤務制の試行が都道府県を中心に実施中。</li> </ul> |



| 事 項 | 計 画 の 概 要                        | 推 進 状 況  |
|-----|----------------------------------|--|
|     | <p>①製品輸入の促進</p> <p>②公共料金の適正化</p> | <p>○ 内外価格差の実態把握のための各種調査。<br/>総合的な調査としては「日米共同価格調査」(H. 1. 10、H. 3. 4)、「海外主要都市における小売価格調査」(S. 63. 11、H. 2. 2、H. 2. 11)、鉱工業品等については「内外価格比較調査」(H. 1. 9～10、H. 2. 3、H. 2. 11～12)、その他「ウイスキーの内外価格差調査」(H. 1. 12、H. 2. 10)、「医薬品・医療用具の内外価格差調査」(H. 2. 2～3)、「主要食料品の価格調査」(H. 2. 11)、「旅客運賃等の内外価格差の調査」(H. 2. 5)、「レジャーサービス料金の内外価格差調査」(H. 3. 7)等を実施。</p> <p>(Ⅲ. 1. (1)⑤参照)</p> <p>○ 国際電気通信事業への新事業者の参入<br/>新事業者2社は、元年4月及び5月に国際専用回線、元年10月に国際電話の営業を開始。</p> <p>○ 国際電気通信料金の値下げ<br/>KDDは、63. 9. 15より3. 4. 1までの間に9回にわたり国際電話料金等の値下げを実施。また、新事業者も国際電話料金の値下げ。</p> <p>○ 国際電信電話株式会社が、一般家庭等小口利用者向けに月極め割引制度を導入(2. 9. 1)</p> <p>○ 国内電話料金の引下げ<br/>NTTは、63. 11. 16から3. 3. 19までの間に4年連続で、遠距離電話料金等の引下げを行った。新規事業者も63. 7. 1から3. 3. 19までの間、5回の電話料金等の引下げ。</p> <p>○ 郵便料金の値下げ<br/>・通常郵便物について、重量が500グラムを超える定形外郵便物の値下げを実施。(元. 4～)<br/>・市内特別郵便物の取扱い重量等を拡大するとともに特別料金を設定(元. 4～)<br/>・小包郵便物を一部区分について料金の値下げをするとともに、月間引き制度を施設。(元. 7～)<br/>・カタログ小包制度を新設。(元. 9～)</p> |

| 事 項 | 計 画 の 概 要   | 推 進 状 況   |
|-----|---|---|
|     | <p>③農産物について、価格政策の見直し、輸入政策の適切な運用</p> <p>④商取引慣行についての調査・監視及び是正</p> | <p>○ 国内航空運賃の引下げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 27路線に係る旅客運賃について最高5450円 (▲16.3%) の値下げを実施。(2.6.1)</li> <li>・ 平日シルバー割引の導入(2.4.1) など割引運賃の導入・拡充等を実施。</li> </ul> <p>○ 電気料金の改定状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10電力会社が料金引き下げ(10社平均改定率▲2.96%)等の改定を実施(元.4.1)した他、電力需要平準化のため、小型空調機器専用需給契約の新設(元.4)、時間帯別電灯料金制度(蓄熱型)の試行的導入(2.11.1)を実施。</li> </ul> <p>○ ガス料金の改定状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガス料金引下げ(大手3社平均改定率▲4.17%)を実施。(元.4.1)</li> </ul> <p>(Ⅱ. 1. (2)①、③及び⑤参照)</p> <p>○ 流通・取引慣行に関する独占禁止法上の指針を作成(3.7.11)</p> <p>公正取引委員会は、参入の自由が保障され、自由闊達で公正な競争が行われる開かれた市場の形成という基本的な考え方に立脚し、「流通・取引慣行に関する独占禁止法上の指針」を作成し、我が国の商取引慣行についてどのような行為が独占禁止法に違反するかを明示。公正取引委員会は、同指針に示した考え方に従って独占禁止法を適正に運用し、違反行為が認められた場合には厳正に対処していくという方針を明確化。</p> |

| 事 項               | 計 画 の 概 要                                   | 推 進 状 況   |     |    |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |
|-------------------|---|---|-----|----|----|---------|----------------|----------|-----|-------|----------|-----|-------|----------|--|--|----------|
| <p>(2)消費生活の充実</p> | <p>①国際航空運賃の方向別格差の是正</p> <p>②個人情報保護施策の推進</p> | <p>○ カルテル課徴金引上げについて独占禁止法を改正 (3.7.1 施行)</p> <p>&lt;改正の内容&gt;</p> <p>(1) 課徴金の一定率の引上げ</p> <p>① 現行の4業種分類を3業種分類に変更してそれぞれの分類ごとに2倍～4倍に引き上げるとともに、中小企業については原則よりも低い一定率の使用。</p> <table border="1" data-bbox="1182 459 2011 625"> <thead> <tr> <th colspan="2">改正後</th> <th>現行</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卸・小売業以外</td> <td>大企業 6% 中小企業 3%</td> <td>全産業 1.5%</td> </tr> <tr> <td>卸売業</td> <td>1% 1%</td> <td>製造業 2.0%</td> </tr> <tr> <td>小売業</td> <td>2% 1%</td> <td>卸売業 0.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小売業 1.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 「独占禁止法に関する損害賠償制度研究会」報告 (2.6.25)<br/>公正取引委員会は「独占禁止法に関する損害賠償制度研究会報告」に従い、原告(被害者)の違反行為に係る立証負担を軽減するため、裁判所又は訴訟当事者に対して違反行為の存在及び損害に関する立証に必要な資料等を提供するための具体的基準を作成。(3.5.15)</p> <p>○ 方向別格差解消の基本方針 (63.9) に基づき、日本発普通運賃の値下げを実施。</p> <p>○ 民間部門における電子計算機処理に係る個人情報保護施策の推進 (元.4.18)<br/>民間部門における電子計算機処理に係る個人情報の保護についてのガイドラインを取りまとめ、個人情報保護措置に関する登録簿制度(通産省告示)を創設。(元.7.7)</p> <p>○ 電気通信事業における個人情報保護に関するガイドラインを作成。(3.8.9)</p> | 改正後 |    | 現行 | 卸・小売業以外 | 大企業 6% 中小企業 3% | 全産業 1.5% | 卸売業 | 1% 1% | 製造業 2.0% | 小売業 | 2% 1% | 卸売業 0.5% |  |  | 小売業 1.0% |
|                   |   | 改正後   |     | 現行 |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |
| 卸・小売業以外           | 大企業 6% 中小企業 3%                              | 全産業 1.5%  |     |    |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |
| 卸売業               | 1% 1%                                       | 製造業 2.0%  |     |    |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |
| 小売業               | 2% 1%                                       | 卸売業 0.5%  |     |    |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |
|                   |   | 小売業 1.0%  |     |    |    |         |                |          |     |       |          |     |       |          |  |  |          |

| 事 項 | 計 画 の 概 要                                      | 推 進 状 況   |
|-----|--|---|
|     | <p>③消費者教育の充実</p> <p>④総合的な消費者被害防止・救済の在り方を検討</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 財団法人消費者教育支援センターの設立 (2. 2. 23)<br/>国民生活審議会意見「消費者教育の推進について」(元. 9. 20)を受けて財団法人消費者教育支援センターを設立し、教材等の作成・配布等を推進。</li> <li>○ 消費者月間 (63. 5、元. 5、2. 5、3. 5)<br/>63年度より5月を消費者月間として定め、「消費者問題国民会議」等各種事業を開催。</li> <li>○ 製造物責任制度等に関する検討 (3. 10)<br/>・平成2年12月に発足した第13次国民生活審議会消費者政策部会に「製造物責任制度等に関する委員会」を設け、具体的な検討を進め、平成3年10月に中間報告「総合的な消費者被害防止・救済の在り方について」を公表。その後も同部会において引き続き、製造物責任制度を中心とした総合的な消費者被害防止・救済の在り方について検討中。</li> </ul> |

| 事 項  | 計 画 の 概 要   | 推 進 状 況   |
|--|---|---|
| II. 産業構造調整の円滑化と地域経済社会の均衡ある発展<br>1. 産業構造調整の円滑化<br>(I)新規産業の創出等 | ①技術革新・情報化の新しい成果をいかした新規産業の創出、企業の新分野への進出等の推進により構造調整を円滑化<br><br>②基礎的分野における研究開発を充実・強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 産業構造転換円滑化臨時措置法に基づく事業転換等に関する省令改正 (63.9.29・30)<br/>             産業構造転換円滑化臨時措置法に基づき、化学肥料製造業、フェロシリコン製造業等に係る5設備を特定設備として追加指定し、事業転換等を推進。</li> <li>○ 中小企業事業団法の改正 (元.7.27 施行)<br/>             地域の中小企業のソフトな経営資源の強化等を支援する第3セクター等の法人への、出融資制度を創設。</li> <li>○ 特定新規事業実施円滑化臨時措置法の制定 (元.12.1 施行)<br/>             国内民間資金を誘導し、新規事業の円滑な発展を図るため、特定新規事業者が発行するワラント債の商法上の限度額を特例として拡大するとともに、産業基盤整備基金による保証・出資制度等を整備。</li> <li>○ 特定通信・放送開発事業実施円滑化法の制定 (2.9.13施行)<br/>             通信・放送事業分野における新たなサービス、新技術によるサービス改善、研究開発の成果である電気通信技術の企業化等を積極的に推進すること等により、情報の円滑な流通を促進。</li> <li>○ 内需型新規産業振興貸付制度を創設 (63年度～2年度)</li> <li>○ ゆとり創造型新規産業振興貸付制度を創設 (3年度～)</li> <li>○ 基礎科学技術特別研究制度を創設 (元.10.1～)<br/>             理化学研究所に、若手研究者が主体的に研究できる場を設けることにより、創造的基礎研究を推進する制度を創設。</li> <li>○ 学術審議会建議「学術研究振興のための新たな方策について」 (元.7.19)<br/>             独創的・先駆的な学術研究、先端技術分野の創出の基盤となる学術研究、国際共同研究の推進を図るため、新プログラム方式による大型研究の推進を提言。</li> </ul> |

| 事 項 | 計 画 の 概 要                            | 推 進 状 況   |
|-----|--------------------------------------|---|
|     | <p>③大学等における若手研究者の創造的研究活動や国際交流を支援</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学術審議会建議「特別研究員制度の改善充実について — 若手研究者の養成・確保のために —」(2.7.31)<br/>学術研究の高度化・大型化・国際化等に対応するため、フェローシップ制度等の充実等により若手研究者の養成・確保を図ることを提言。</li> <li>○ 研究産業政策の推進(3年度～)<br/>研究産業(研究開発産業及び研究支援産業)発展のための条件整備。</li> <li>○ 国際文化交流に関する懇談会(総理大臣主催)中間報告(63.7.19)<br/>学術分野での国際交流を推進するため、日本学術振興会の国際交流事業や学術情報センターの拡充を提言。</li> <li>○ 国際文化交流に関する懇談会(総理大臣主催)報告(元.5.18)<br/>日本語教育・日本研究への協力、芸術文化交流、文化遺産保存協力、学術交流等の推進及び国際交流基金の拡充を始めとする実態体制の強化等国際文化交流の強化を提言。</li> <li>○ 国際文化交流推進会議決定「国際文化交流行動計画」(元.9.14)<br/>研究者の国際交流の促進、日本学術振興会の国際交流事業等の拡充等について計画を策定。</li> <li>○ 新技術開発事業団法の改正(元.10.1 施行)<br/>科学技術会議政策委員会報告「当面の科学技術を巡る国際問題に関するとりまとめ」において、科学技術面での国際対応についての基本的指針を提言(63.10.4)。本報告等を踏まえ、国際研究交流を総合的に促進するため、新技術開発事業団法の一部を改正し、新技術事業団(改名)による国際研究交流促進事業を創設。</li> <li>○ 科学技術会議第16号答申「科学技術振興基盤の整備について」(2.1.6)<br/>科学技術情報、機器・設備等の科学技術振興基盤につき、基礎的・先導的研究を重点とし、国際性、利便性を重視した整備を行う等の基本指針を決定。</li> <li>○ 科学技術特別研究員制度の創設(2.10.1～)<br/>国立研究機関に創造的な若手研究者を受け入れることにより、国立試験研究機関における基礎研究を推進する制度を創設。</li> </ul> |

| 事 項                      | 計 画 の 概 要                | 推 進 状 況  |      |       |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
|--------------------------|--------------------------|--|------|-------|-----|-----|-----|------------|------|-----|------|-------|------------|------|---|------|------|-------------|------|------|------|-------|------------|------|------|------|------|------------|------|------|------|-------|----------|------|-----|------|------|--------------|------|-----|------|------|---------------|------|-----|------|------|-----|------|-----|------|------|-------|------|-----|-----|-----|--------------|------|-----|------|------|-------------|------|-----|------|------|----------|------|------|-----|
| (2)国際化時代にふさわしい農林水産業政策の推進 | ④融合化等により中小企業の構造転換を支援     | ○ いくつかの大学に国際主幹、国際交流課を設置<br>大学等において若手研究者の研究活動や国際交流を円滑に推進するためには、各種情報提供や研究機関との連絡・調整、その他事務処理等の機能を果たす世話組織を確立する必要がある、その組織の整備・充実を図ることを目的として、毎年、いくつかの大学に国際主幹、国際交流課を設置。<br>(3年度現在、国際主幹10、国際交流課9大学)  |      |       |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
|                          | ①国民の納得が得られる価格水準での食料の安定供給 | ○ 融合化促進施策の拡充及び推進(63年度～)<br>開発段階における補助金の増額、融合化の成果物の市場流通促進のための調査研究、融合化成果の普及のための支援措置の実施。<br><br>○ 農産物価格政策の適切な運用<br>農産物価格政策の運用状況(対前年度騰落率) (単位:%) <table border="1" data-bbox="1115 619 1935 1098"> <thead> <tr> <th></th> <th>63年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米 (政府買入価格)</td> <td>▲4.6</td> <td>0.0</td> <td>▲1.5</td> <td>▲0.65</td> </tr> <tr> <td>" (政府売渡価格)</td> <td>▲0.8</td> <td>-</td> <td>▲1.9</td> <td>▲0.8</td> </tr> <tr> <td>小麦 (政府買入価格)</td> <td>▲4.6</td> <td>▲3.5</td> <td>▲3.9</td> <td>▲1.23</td> </tr> <tr> <td>" (政府売渡価格)</td> <td>▲5.2</td> <td>▲4.6</td> <td>▲5.1</td> <td>▲3.5</td> </tr> <tr> <td>なたね (基準価格)</td> <td>▲4.6</td> <td>▲3.5</td> <td>▲3.9</td> <td>▲1.23</td> </tr> <tr> <td>大豆 ( " )</td> <td>▲5.5</td> <td>0.0</td> <td>▲4.4</td> <td>▲1.2</td> </tr> <tr> <td>甘しょ (取引指導価格)</td> <td>▲3.7</td> <td>0.0</td> <td>▲2.9</td> <td>▲1.0</td> </tr> <tr> <td>馬鈴しょ (原料基準価格)</td> <td>▲5.5</td> <td>0.0</td> <td>▲4.6</td> <td>▲1.3</td> </tr> <tr> <td>てん菜</td> <td>▲4.8</td> <td>0.0</td> <td>▲4.0</td> <td>▲1.2</td> </tr> <tr> <td>さとうきび</td> <td>▲2.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>加工原料乳 (保証価格)</td> <td>▲3.5</td> <td>0.0</td> <td>▲2.6</td> <td>▲1.3</td> </tr> <tr> <td>牛肉 (安定基準価格)</td> <td>▲4.3</td> <td>0.0</td> <td>▲1.0</td> <td>▲2.5</td> </tr> <tr> <td>豚肉 ( " )</td> <td>▲9.9</td> <td>▲2.4</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1128 1114 1995 1262">           備考: 1) 元年度以降の価格は消費税込み。<br/>           2) 米の政府売渡価格については、持越米を含めたものであり、63年度は元年4月1日(消費税込み)、元年度は2年2月1日、2年度は3年2月1日、3年度は4年2月1日からの改定。         </p> |      | 63年度  | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 米 (政府買入価格) | ▲4.6 | 0.0 | ▲1.5 | ▲0.65 | " (政府売渡価格) | ▲0.8 | - | ▲1.9 | ▲0.8 | 小麦 (政府買入価格) | ▲4.6 | ▲3.5 | ▲3.9 | ▲1.23 | " (政府売渡価格) | ▲5.2 | ▲4.6 | ▲5.1 | ▲3.5 | なたね (基準価格) | ▲4.6 | ▲3.5 | ▲3.9 | ▲1.23 | 大豆 ( " ) | ▲5.5 | 0.0 | ▲4.4 | ▲1.2 | 甘しょ (取引指導価格) | ▲3.7 | 0.0 | ▲2.9 | ▲1.0 | 馬鈴しょ (原料基準価格) | ▲5.5 | 0.0 | ▲4.6 | ▲1.3 | てん菜 | ▲4.8 | 0.0 | ▲4.0 | ▲1.2 | さとうきび | ▲2.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 加工原料乳 (保証価格) | ▲3.5 | 0.0 | ▲2.6 | ▲1.3 | 牛肉 (安定基準価格) | ▲4.3 | 0.0 | ▲1.0 | ▲2.5 | 豚肉 ( " ) | ▲9.9 | ▲2.4 | 0.0 |
|                          | 63年度                     | 元年度  | 2年度  | 3年度   |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 米 (政府買入価格)               | ▲4.6                     | 0.0  | ▲1.5 | ▲0.65 |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| " (政府売渡価格)               | ▲0.8                     | -  | ▲1.9 | ▲0.8  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 小麦 (政府買入価格)              | ▲4.6                     | ▲3.5   | ▲3.9 | ▲1.23 |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| " (政府売渡価格)               | ▲5.2                     | ▲4.6   | ▲5.1 | ▲3.5  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| なたね (基準価格)               | ▲4.6                     | ▲3.5   | ▲3.9 | ▲1.23 |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 大豆 ( " )                 | ▲5.5                     | 0.0  | ▲4.4 | ▲1.2  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 甘しょ (取引指導価格)             | ▲3.7                     | 0.0  | ▲2.9 | ▲1.0  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 馬鈴しょ (原料基準価格)            | ▲5.5                     | 0.0  | ▲4.6 | ▲1.3  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| てん菜                      | ▲4.8                     | 0.0  | ▲4.0 | ▲1.2  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| さとうきび                    | ▲2.0                     | 0.0  | 0.0  | 0.0   |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 加工原料乳 (保証価格)             | ▲3.5                     | 0.0  | ▲2.6 | ▲1.3  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 牛肉 (安定基準価格)              | ▲4.3                     | 0.0  | ▲1.0 | ▲2.5  |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |
| 豚肉 ( " )                 | ▲9.9                     | ▲2.4   | 0.0  | 0.0   |     |     |     |            |      |     |      |       |            |      |   |      |      |             |      |      |      |       |            |      |      |      |      |            |      |      |      |       |          |      |     |      |      |              |      |     |      |      |               |      |     |      |      |     |      |     |      |      |       |      |     |     |     |              |      |     |      |      |             |      |     |      |      |          |      |      |     |